

韓日友好が地球の未来拓く

対
談

小松電機産業
長

小松昭夫氏



桃山学院大学
経営学部教授

全 在紋氏



竹島(独島)を「地球共生・縁むすびの島」に

小松

全

き、社長が進めて

いた「ニューワールド構想」、末

島の岸壁工事を韓国で行

ったが、その費用を日本が

負担した。韓国は

日本の大統領の訪

問に

ついてお聞きした

い。同プロジェクトは島根

県境の中海を起点

成されている。そのう

だが、

島根県境の中海を起点

に、「天寿が全くでき、榮

しく快適に生きられる継続

可能な地球社会の創造」

とし、EMBO情報微生物工

学で残すことが、今は生きる

人の義務と責任だ。また

ば、関係諸国に絶大なる絆

してみる価値がある。

小松

歴史問題の解決は

鎮海洋牧などの建設、青

少年の心の問題解決を目的

して残すこと、が、今は生きる

人の義務と責任だ。

小松

の技術と資本

を導入して、開発を成功さ

れて残すこと、が、今は生きる

人の義務と責任だ。

小松

の技術と資本

を導入して、開